



## 令和 2 年国勢調査結果速報

（令和 3 年 5 月 19 日）  
統 計 課

(人, 世帯, %)

項目	令和 2 年(速報値)	平成 27 年(確定値)	増減数	増減率
人 口	2, 801, 388	2, 843, 990	△42, 602	△1. 5
世 帯	1, 241, 484	1, 211, 425	30, 059	2. 5

(注 1) この速報値は、昨年 10 月 1 日を基準日として行われた令和 2 年国勢調査において、広島県が独自に集計した結果である。

(注 2) この速報値は、今後精査され、総務省統計局が令和 3 年 6 月に公表を予定している人口速報集計結果と異なる場合がある。

(注 3) 平成 27 年以前の統計数値については、確定値を使用している。

## 1 人 口

広島県の人口は 2, 801, 388 人、前回調査 (H27 年) より 42, 602 人 (1. 5%) の減少

令和 2 年国勢調査による令和 2 年 10 月 1 日現在の広島県の人口は、2, 801, 388 人で、前回の平成 27 年国勢調査人口 (2, 843, 990 人) と比べると 42, 602 人、率にして 1. 5% の減少となっている。

図 1 人口及び人口増減率の推移—広島県 (大正 9 年～令和 2 年)

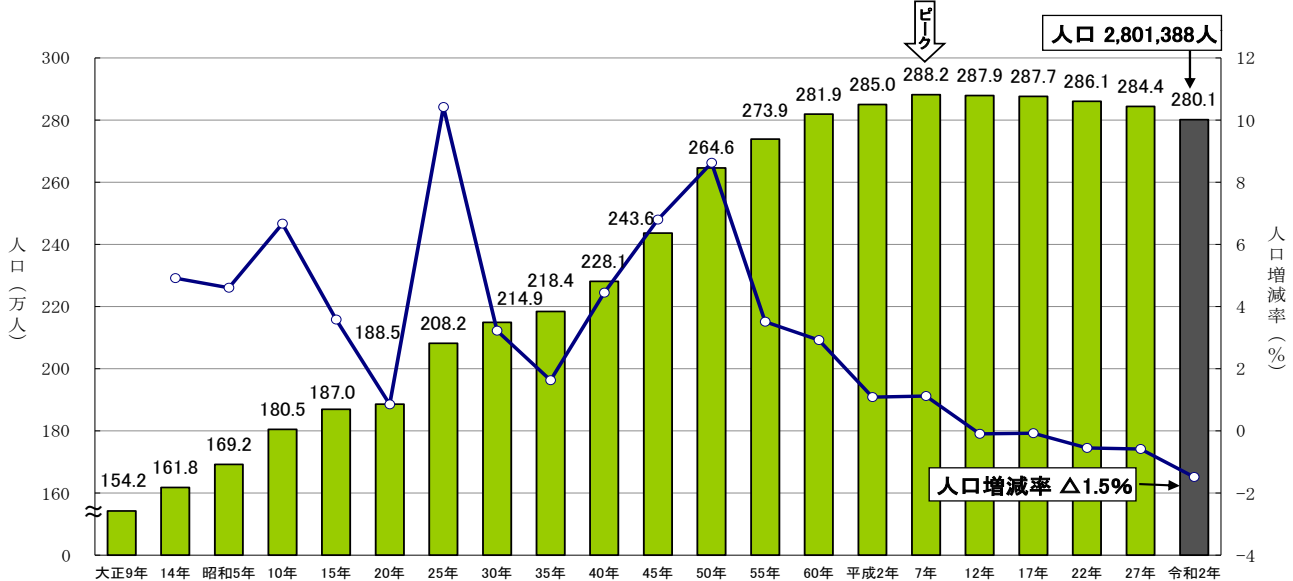


表 1 人口、人口指数及び人口密度の推移—広島県 (平成 2 年～令和 2 年)

年 次	人口 (人)	増減数 (人)	増減率 (%)	人口指数 (大正 9 年=100)	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )	増減数 (人/km <sup>2</sup> )
7 年	2, 881, 748	31, 901	1. 1	186. 9	340. 0	3. 7
12 年	2, 878, 915	△ 2, 833	△ 0. 1	186. 7	339. 6	△ 0. 4
17 年	2, 876, 642	△ 2, 273	△ 0. 1	186. 6	339. 3	△ 0. 3
22 年	2, 860, 750	△ 15, 892	△ 0. 6	185. 5	337. 4	△ 1. 9
27 年	2, 843, 990	△ 16, 760	△ 0. 6	184. 4	335. 4	△ 3. 9
令 和 2 年	2, 801, 388	△ 42, 602	△ 1. 5	181. 7	330. 4	△ 5. 0

## 2 世帯数

広島県の世帯数は1,241,484世帯、前回調査(H27年)より30,059世帯(2.5%)の増加

広島県の世帯数は1,241,484世帯で、前回(1,211,425世帯)と比べると30,059世帯、率にして2.5%の増加となっている。

世帯数は大正9年以降、昭和20年を除き一貫して増加しており、戦後75年間では約3倍の増加となっている。

1世帯当たりの人員は、2.26人で、前回と比べると0.09人の減少となっている。昭和20年に4.8人とピークを迎えた後に減少が続いており、ピーク時の約半分となっている。

図2 世帯数及び1世帯当たり人員の推移－広島県（大正9年～令和2年）

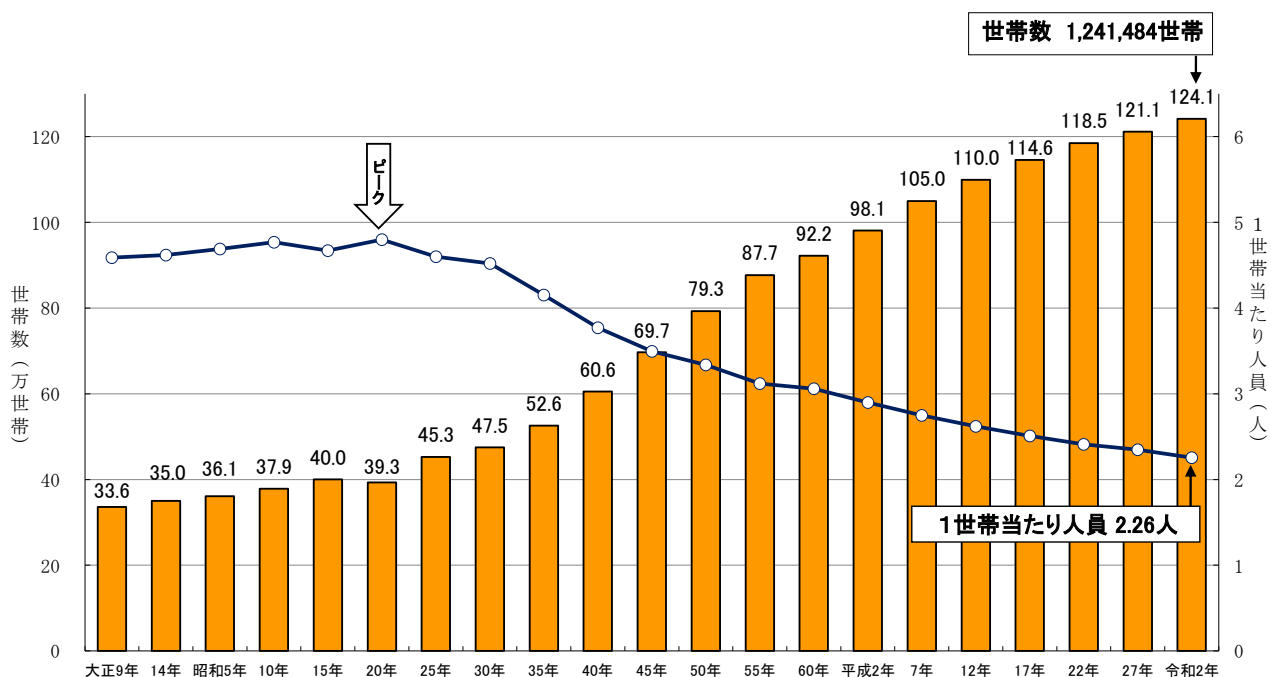


表2 世帯数及び1世帯当たり人員の推移－広島県（平成2年～令和2年）

年次	世帯数 (世帯)	増減		1世帯当たり 人員(人)	増減数 (人)
		増減数 (世帯)	増減率 (%)		
平成2年	981,096	58,852	6.4	2.90	△ 0.16
7年	1,049,588	68,492	7.0	2.75	△ 0.15
12年	1,099,536	49,948	4.8	2.62	△ 0.13
17年	1,145,551	46,015	4.2	2.51	△ 0.11
22年	1,184,967	39,416	3.4	2.41	△ 0.10
27年	1,211,425	26,458	2.2	2.35	△ 0.06
令和2年	1,241,484	30,059	2.5	2.26	△ 0.09

### 3 市町別人口

#### (1) 市町別人口

人口が最も多いのは広島市の1,201,281人で、県人口の42.9%を占めている。

また、人口増減率が最も高いのは海田町で3.4%、次いで東広島市、広島市、府中町の順になっている。

図3 市町別人口—広島県（令和2年）

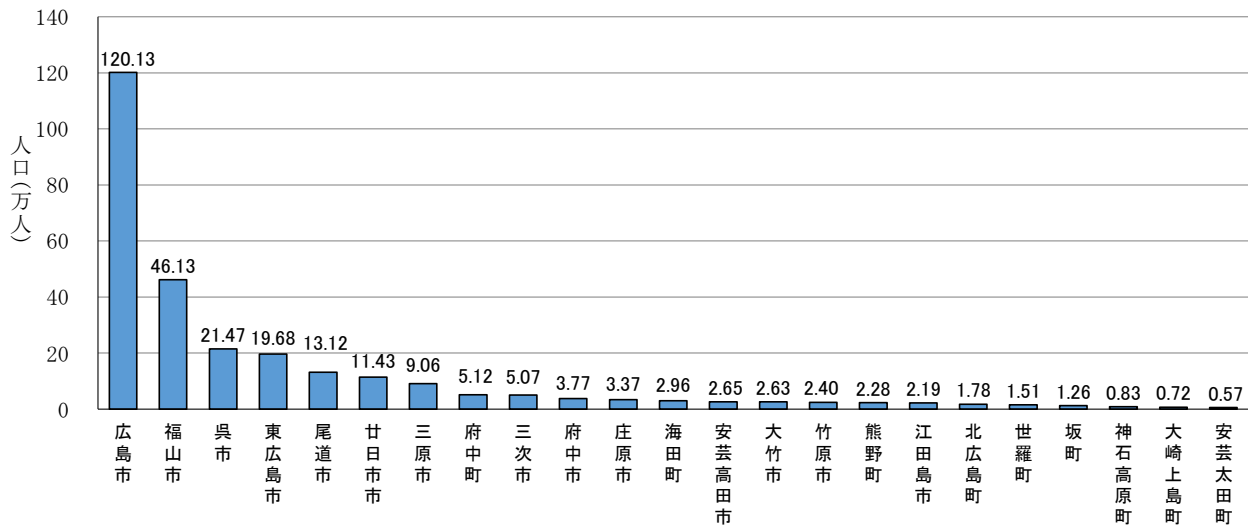


図4 市町別人口増減数—広島県（平成27年～令和2年）

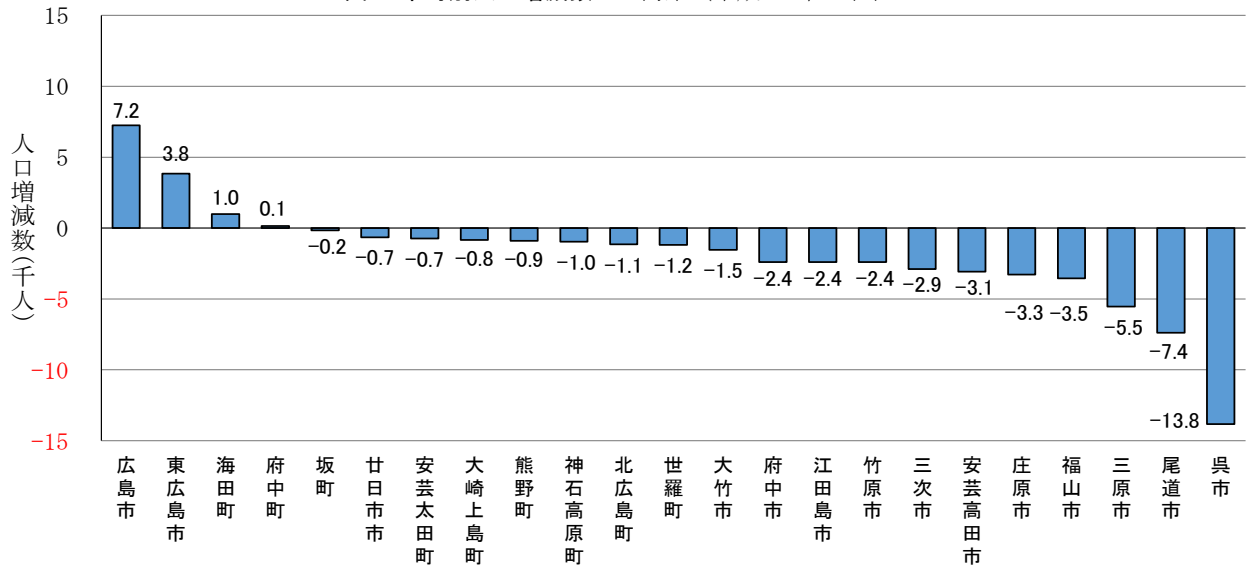
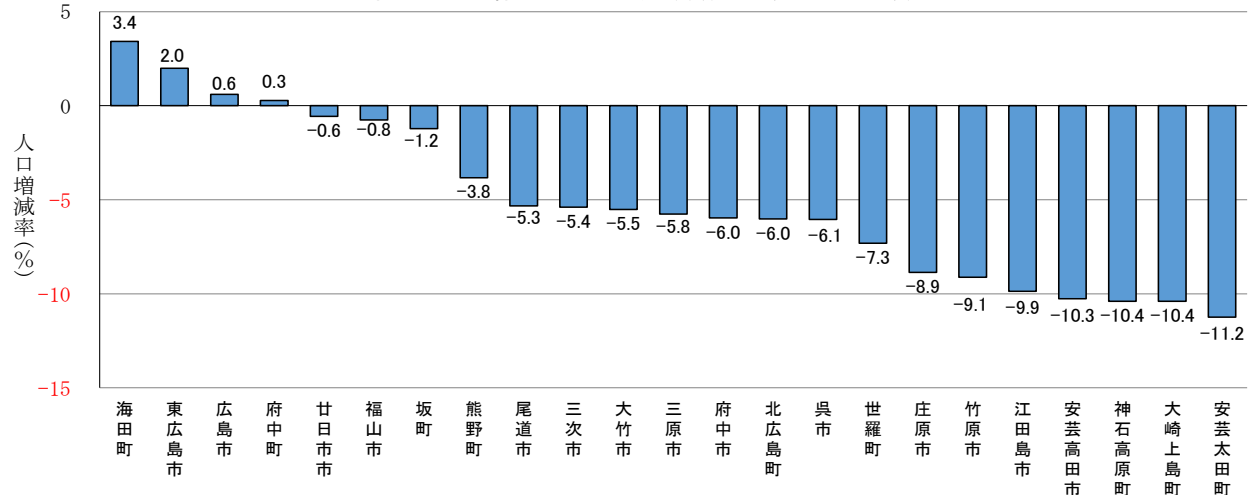


図5 市町別人口増減率—広島県（平成27年～令和2年）



## (2) 市町別世帯数

世帯数が最も多いのは広島市の 553,993 世帯、次いで福山市、呉市、東広島市、尾道市の順となっている。

また、世帯増減率が最も高いのは東広島市の 7.2%、次いで海田町、広島市、廿日市市、福山市の順になっている。

図6 市町別世帯数－広島県（令和2年）

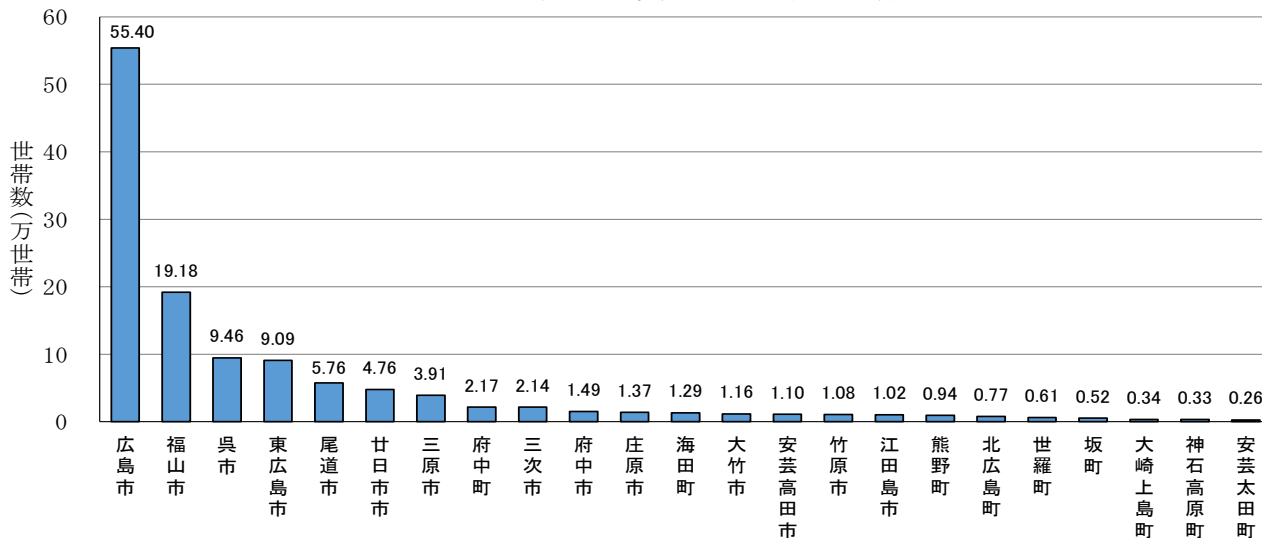


図7 市町別世帯増減数－広島県（平成27年～令和2年）

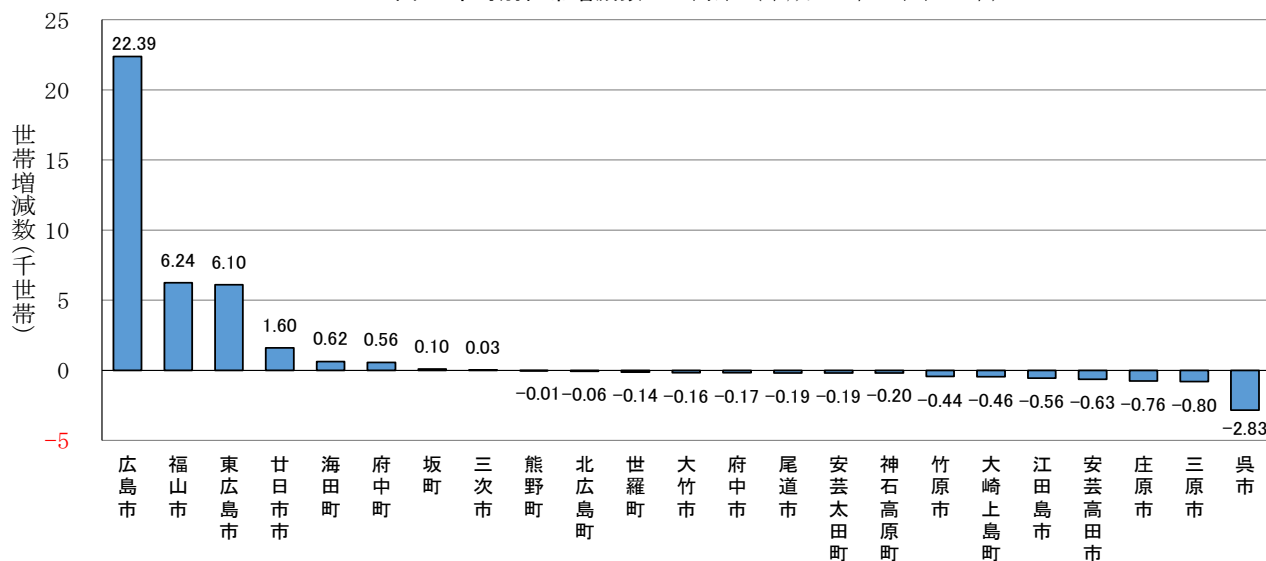


図8 市町別世帯増減率－広島県（平成27年～令和2年）

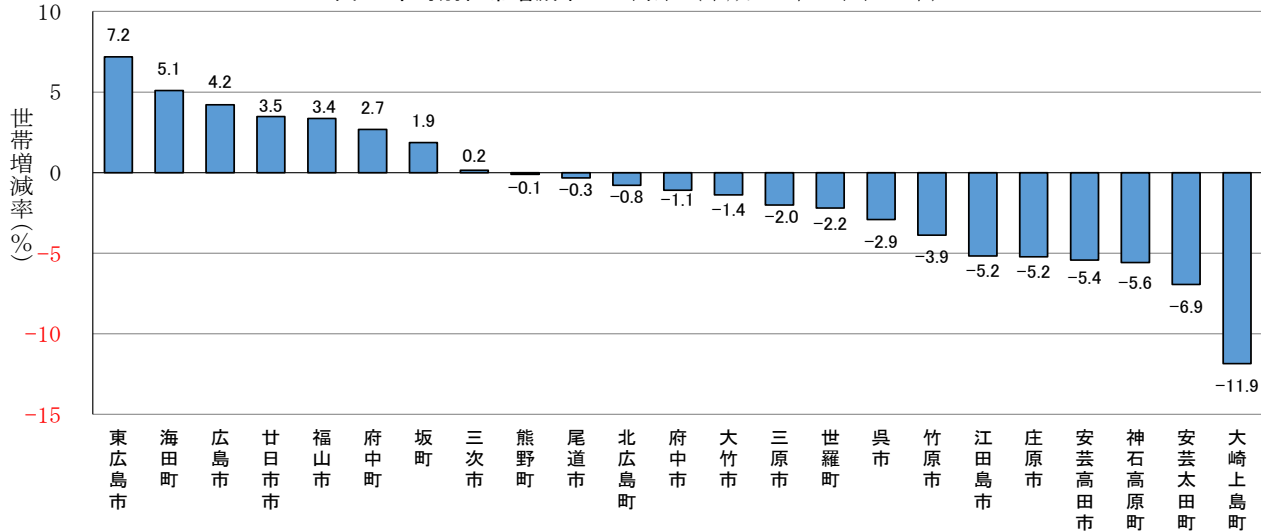


表3 市区町別人口及び世帯数—広島県（平成27年，令和2年）

（人，世帯，％）

市 町	令和2年国勢調査 (速報値)		平成27年国勢調査 (確定値)		増減数 (平成27年～令和2年)		増減率 (平成27年～令和2年)	
	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数
県 計	2,801,388	1,241,484	2,843,990	1,211,425	△ 42,602	30,059	△ 1.5	2.5
市 計	2,631,028	1,169,161	2,668,832	1,139,326	△ 37,804	29,835	△ 1.4	2.6
郡 計	170,360	72,323	175,158	72,099	△ 4,798	224	△ 2.7	0.3
広島市	1,201,281	553,993	1,194,034	531,605	7,247	22,388	0.6	4.2
中区	142,746	81,487	136,640	76,889	6,106	4,598	4.5	6.0
東区	119,397	52,980	120,155	51,790	△ 758	1,190	△ 0.6	2.3
南区	145,889	72,075	142,728	68,785	3,161	3,290	2.2	4.8
西区	190,327	93,627	190,929	90,461	△ 602	3,166	△ 0.3	3.5
安佐南区	247,118	105,924	242,512	99,411	4,606	6,513	1.9	6.6
安佐北区	139,040	57,652	145,018	57,151	△ 5,978	501	△ 4.1	0.9
安芸区	77,127	31,572	79,353	31,302	△ 2,226	270	△ 2.8	0.9
佐伯区	139,637	58,676	136,699	55,816	2,938	2,860	2.1	5.1
呉市	214,717	94,580	228,552	97,412	△ 13,835	△ 2,832	△ 6.1	△ 2.9
竹原市	24,017	10,769	26,426	11,204	△ 2,409	△ 435	△ 9.1	△ 3.9
三原市	90,648	39,087	96,194	39,888	△ 5,546	△ 801	△ 5.8	△ 2.0
尾道市	131,243	57,571	138,626	57,759	△ 7,383	△ 188	△ 5.3	△ 0.3
福山市	461,268	191,798	464,811	185,555	△ 3,543	6,243	△ 0.8	3.4
府中市	37,677	14,874	40,069	15,039	△ 2,392	△ 165	△ 6.0	△ 1.1
三次市	50,722	21,409	53,615	21,376	△ 2,893	33	△ 5.4	0.2
庄原市	33,721	13,700	37,000	14,455	△ 3,279	△ 755	△ 8.9	△ 5.2
大竹市	26,326	11,587	27,865	11,749	△ 1,539	△ 162	△ 5.5	△ 1.4
東広島市	196,755	90,943	192,907	84,847	3,848	6,096	2.0	7.2
廿日市市	114,253	47,642	114,906	46,039	△ 653	1,603	△ 0.6	3.5
安芸高田市	26,463	11,023	29,488	11,657	△ 3,025	△ 634	△ 10.3	△ 5.4
江田島市	21,937	10,185	24,339	10,741	△ 2,402	△ 556	△ 9.9	△ 5.2
府中町	51,193	21,673	51,053	21,109	140	564	0.3	2.7
海田町	29,646	12,870	28,667	12,246	979	624	3.4	5.1
熊野町	22,844	9,420	23,755	9,430	△ 911	△ 10	△ 3.8	△ 0.1
坂町	12,592	5,228	12,747	5,132	△ 155	96	△ 1.2	1.9
安芸太田町	5,744	2,588	6,472	2,781	△ 728	△ 193	△ 11.2	△ 6.9
北広島町	17,778	7,667	18,918	7,728	△ 1,140	△ 61	△ 6.0	△ 0.8
大崎上島町	7,161	3,436	7,992	3,898	△ 831	△ 462	△ 10.4	△ 11.9
世羅町	15,143	6,105	16,337	6,242	△ 1,194	△ 137	△ 7.3	△ 2.2
神石高原町	8,259	3,336	9,217	3,533	△ 958	△ 197	△ 10.4	△ 5.6

**【参考】「広島県人口移動統計調査」から算出される社会増減について**

令和2年国勢調査結果速報値について、広島県人口移動統計調査（甲調査）の自然増減に基づき社会増減を算出すると、平成27年国勢調査の場合と同様、社会増加となっている。

**○県人口の自然増減・社会増減の状況**

期 間	人口増減（A） （国勢調査）	自然増減（B） （県人口移動統計調査）	社会増減 （A－B）
平成27年～令和2年	▲42,602	▲46,193	3,591
平成22年～平成27年	▲16,760	▲22,293	5,533

（注1）この数値は、広島県が独自に集計した速報値から算出したものであり、総務省統計局が令和3年6月に公表を予定している人口速報集計結果から算出される社会増減と異なる場合がある。

（注2）平成22年～平成27年の国勢調査数値については、確定値を使用している。

**広島県人口移動統計調査（甲調査）の概要**

**1 調査方法**

住民基本台帳法に基づく1か月の転入、転出、出生、死亡等の状況により集計

**2 人口・世帯数の推計方法**

○人口

直近の国勢調査による人口を起点とし、1か月間の転入、転出、出生、死亡等を加減して月々の推計値を算出

○世帯数

直近の国勢調査による世帯数を基に、住民基本台帳法に基づく世帯数の増減数から月々の推計値を算出

**3 人口増減**

○社会増減

転入者数と転出者数の差から求め、転入者数の多いときを社会増加、転出者数の多いときを社会減少と表現

○自然増減

出生者数と死亡者数の差から求め、出生者数の多いときを自然増加、死亡者数の多いときを自然減少と表現